

# 西内野コミュニティだより 4号

発行/西内野コミュニティ協議会 編集委員 2009. 3



## もちつき大会



地域で力をあわせて

大成功!

二月一日(日)西内野小学校体育館で、コミュニティ協議会主催のもちつき大会が行われました。地域や世代間の交流を図り、絆をさらに深められるような行事はできないかと、今回はじめて企画したものです。

当日は、地域の子どもから年配の方まで約230人が、出来たてのおもちや雑煮に舌鼓をうち、にぎやかに交流を楽しみました。ついたお餅は、3升を7臼に4升を3臼、何と10臼!もち米を蒸したりついたり、もちつきのベテランが中心となり、途中、子どもたちや希望する大人も、もちつきを体験しました。つくたてのお餅を、きなこもち、あんこもち

にしたのは、参加者から募ったボランティアさんたち。珍しいきびもちもいただきました。そして、民生委員さん総動員で作った雑煮300人分も完食!とてもおいしくて、何杯もおかわりした人や、レシピを教えてほしいなどの感想をいただきました。

### 参加者の感想

◆おもちをついている

とき、とてもおいしかったです。たべたときは、スゴクスゴクおいしかったです。きなこがおいしかったです。おもちをついたきねのこどもようはふつうでしたけれど、おとなようはさすがにおもかったです。おかたづけのてつだいもけっこうたのしいしごとでした。(にしようちえん さとうあかりちゃん)  
◆わたしは、もちつき大会でもちをつきました。きねはとてもおもくてたいへんでしたが、おいしいおもちが食べられました。

(西内野小学校 2年 渡辺美瑠さん)

このもちつき大会は、全て地域のものや人で力を合わせて、いちからの手作りです。杵や臼、米を蒸す蒸籠などは地域の方から、もち米や野菜などは地元の方農家で作っているもの、体育館用のジェットヒーターは内野中学校、臼の下に敷くマットは西幼稚園が協力してくださいました。みんながひとつになつて作り上げた素晴らしい行事だったと思っっています。最後に、中心となっていたいただいた、猪爪衛さん、猪爪武夫さんをはじめ地域のボランティアの皆さん、民生委員さん、西幼稚園の職員の皆様、参加した皆様、すべての方に本当に深く感謝しております。ありがとうございました。

# 防災訓練

## 自主防災訓練を顧みて



今年度も西内野地区に於いて当地区に居住する住民各人が防災意識の普及と高揚並びに防災資材、機材の知識及び取り扱い等を取得。また、いざ災害発生時に備えての訓練を平成二十年十月二十六日(日)西内野小学校グラウンドに於いて約二百五十人の参加のもとで実施されました。

訓練内容は①初期消火訓練②体験訓練(煙体験等)③応急救護訓練(AEDの取扱)④給食・給水訓練(炊き出し※婦人部員が担当)⑤救出救護訓練(負傷者の搬送・応急救護)等を三グループに分けて実施し、有意義な訓練が出来たと確信した次第です。

訓練終了後、西消防署市民安全課予防調査係長水上氏よりコメントを頂きましたので要約して記載します。  
①災害が発生した時、その被害を最小限にとどめるためには、初期段階での対応が重要であり、公的防災機関の対応が期待できないときに大きな力を発揮するのが地域住民による組織的な防災活動である。

②来るべき大災害に備えて災害基本法及び新潟市地域防災計画に基づき組織されているのが皆様の自主防災組織で、地域の住民の方々が「自分たちの町は自分たちで守る」の精神が浸透してきたのではないかと思います。その活動を生かしていくためには今後は自主防災訓練も、自分たちでどういったものが出来るか検討していく時期に来ているのではないかと思います。地域の資材と人材を生かして大災害時に三日間自分たちで

頑張られる体制を作って欲しい。  
③基本的なことですが「自分たちの町は自分たちの手で守る」には、まずは自分を守らなければなりません。自分を守ることが出来て、家族を守ることが出来ます。家族を守ることが出来て隣の人を守ることが出来、初めて地域を守ることが出来ます。」  
以上のコメントを糧にして西内野地区の防災組織の強化、安心安全の町づくりのために皆様方のお力をお貸しいただくことをお願いしたいと思います。思う昨今であります。

### ●参加者の感想

私は今年で4回目の防災訓練に参加しました。  
訓練では、最近西内野小学校にも配置されているAEDの取り扱い方、消火器の操作、けが人の運び方など、消防士の方々より熱心に教えていただきました。中でも今年6月から既存住宅にも取付け義務化が始まった火災報知機の重要性について、火災報知機が設置されていなかった大阪のビデオ店放火により多数の死傷者が出た例などをもとに、大変わかりやすく説明していただきました。  
私は毎年参加しており、過去に聞いたことのあることはかきと先入観がありましたが、意外と去年聞いたことでも忘れていたことが多く、また新しい訓練内容があるので、毎回参加することも有意義なことだと思いました。参加されている方々の中には、若い世帯の方が少ないように思いましたが、いざ災害に遭った時に助け合うのはご近所の方々ですので、ご近所の方の顔を知るとい意味でも、積極的に参加されてみてはいかがでしょうか？

上原園地 橋詰郁夫さん

## —事務局から—

### 「市の21年度予算編成への要望事項と、その回答について」

平成20年10月、西区役所で、区長さん及び各担当者に面接陳情しましたので、市側の回答のうち、西内野地区分について、掲載します。

要 望 事 項	市 の 回 答
●海岸保全区域における離岸堤等の整備	●県が関与しているところなので市が直接やるというわけにはいかない。ただ、県も問題意識としては市と同じくらいあると思うので、農林水産省・国土交通省、主体的には県になるが、積極的に働きかけをしたい。その際には地元の方々にもご支援いただきたい。
●新中浜2丁目から402号線までの区間(市道部分)の新潟市への道路建設	●地元の方々の多大な協力を得て、先般地元の説明会を開催させていただき、今年度予定している区間の測量作業について説明させていただいた。その作業に基づき面積などが決まるので、来年度は整備計画及び事業用地について地元の皆様方と協議を進めていきたい。
●坂井・上新町線の早期完成 五十嵐三の町五十嵐公園前から曾和・上新町線までの区間の道路建設。	●この道路には相当な事業費がかかることから、国からの補助事業採択を受けたいと考えているが困難な状況である。よって今のところ事業化については難しい。市全体の幹線道路の整備プログラムを検討中であり、西区として地元の意向を伝えていく。
●県道新潟寺泊線の道路拡幅に向けた都市計画決定(延伸)について	●途中で踏切があるが、都市計画道路の設定をするには立体交差にしなければならない。そうすると下に側道を造らなければならない、かなりの大工事となるということで、ここまで来てしまったというのが実情である。先々、曾和・上新町線が402号までできるし、橋ができると車の通行量も違ってくると思う。難しいと思うが、状況は認識している。
●運動公園の新設	●気持ちは分かるが、同じ西区の中で33haという広大な赤塚の埋立地跡の公園についても検討しているので、要望は要望として承っておく。
●西内野地区への連絡所の設置について	●要望があるのは前から知っている。今の市全体の状況からして、なかなか設置できないというのが実情である。実際連絡所となると2~3人の職員が必要となる。市全体として職員を減らす方向ですので難しい状況だと思う。

自治会紹介

ひまわり団地

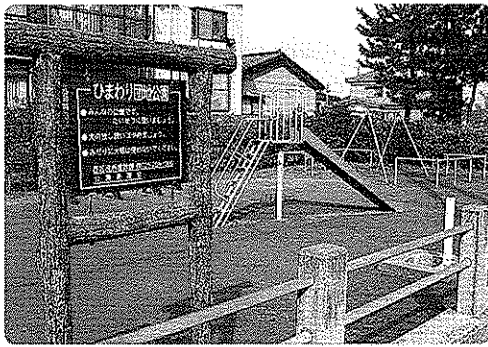


私たちのひまわり団地自治会は、新潟交通の旧内野営業所跡地を区域としています。団地内には医院や美容室、電器店もありますが、一戸建て約四十世帯とアパート二棟で、西内野地区ではいちばん小さな自治会です。団地は県道に接しており「西高校前」と「五十嵐中島」のバス停も近く、交通の便はとても良い所ですが、自動車での団地内への出入り口は一箇所のみで通り抜けができないため、あまり騒音も無い落ち着いた環境です。

自治会は平成九年に発足し、十二年が経過します。人間の年で言えばやと中学生といったところですが、空いている分譲地も少なくなりましたが、入居世帯は現役世代が多く、自治会活動の更なる充実はこちらからの課題でもあります。

団地内にはひまわり団地公園があり、ときどき子ども達の遊ぶ声が聞こえます。公園入り口の小さな花壇は、行く人の目を楽しませてくれます。

（ひまわり団地自治会長 佐藤 功）



浜辺雑感



昔 子供の頃（昭和二十年〜二十六年）筆者九才〜十五才海辺それにつらなる松林（現在の保安林）は格好の遊び場所であった。海、山の幸が豊富で日本海の厳しい冬がおおると、早春から晩秋まで誰彼となく皆んな砂浜に集まった。そしていろいろな遊びを工夫して一日を過ごした。

海辺には貝（磯めぐりと言う白色の小さな貝）蟹（波打ち際にいるギチ蟹 この蟹の特徴は水からあげるとギチギチと足を擦って鳴く）又砂浜に穴を掘ってその中に生息している蟹（通称クボカニ等がたくさんいた。このクボカニはふだん穴から出てあたりを徘徊してエサさがし、人の気配がすると素早く穴に身をかくす。その習性がおもしろくて蟹を追ってたわむれた。

海の中（浅瀬）には色々な魚がいた。小さなワグ、カレイ、ネズリ、イワシ、渡りカニ、丸カニ、川カニ等。季節 春四月頃、川カニは海に出て来る。現在

の新川河口排水機場 当時は漁港であった。新川と海は自由に開通していて、川蟹は自然の流れにそって海に出て海水に洗われる。清廉され、食しておいしい味覚。そのカニ取りに夢中になった。子供達はもちろん夏には躰は真黒く日焼けし、砂浜で野球をしたり、相撲を取ったり、かけっこしたりして遊んだ。勉強など意識せず遊びに無我夢中だった、夕方家に帰ると疲れて御飯を食べるのももどかしく泥のようになって眠った。

次に松林の中の遊びはどうだったろうか。今思い出してみると、枯れ松葉集めや枯れ松笠拾い枯れ松枝取り。これ等は貴重な燃料だったので、子供の遊びとは言いがたし。ところどころ松林に群生している浜グミの渋い味がなつかしい。あのころから半世紀以上が経った。今は昔、遊んだ海辺、砂浜も荒波に決壊されてなくなつた。コンクリートの防潮堤が冷たく光っている。足を運ぶたびに当りがなつかしく思い出される。

内野浜海岸整備協議会 会長 猪 爪 衛

あったか子育ての会

昨年7月から月4回の実施となった「こぼとの会」は、おかげさまで毎回沢山の方に参加していただいています。運動会、クリスマスなどの季節の行事のある回は特に盛況で、スタッフ一同うれしい悲鳴をあげています。でも、何の行事もない日も、とても楽しいんですよ。お子さんたちは広い部屋を走り回ったり、同じ年頃の友達とままごとをしたり絵を描いたり、いろいろ自由に遊んでいます。また、お母さんやおばあちゃん達は、スタッフの皆さんとおしゃべりを楽しんだり、子育ての悩みを相談しています。まるで親戚のおばさんの家に行ったような、ゆるく暖かな雰囲気です。小さなお子様をお持ちの皆様、ぜひ一度遊びにいらして下さい。

日時 木曜 午前10時から11時半（第5週は休み）  
場所 西内野ひまわりクラブまたは西コミセン和室  
対象 未就園のお子さんとその保護者。0才の赤ちゃんも参加できます。無料です。

問い合わせ 大滝 262-0215 浦澤 261-0387



# 早寝 早起き 健康 朝ごはんばっちり!



さわやかな一日のはじまりは朝ごはん。その大切さを知ってもらおうと、去る2月21日(土)西内野小学校において、西内野コミュニティ協議会、市生涯学習センターとの共催で「お早う朝ごはん料理講習会」を開催しました。

幼稚園・小学校の親子、地域の方々など35名が参加、朝ごはんづくりに挑戦しました。

栄養を考えたバランスのとれた食事、正しい食育と感謝の気持ちの大切さなどのミニ講話の後、地域の生活改善推進委員の皆さんの指導のもと早速調理にとりかかりました。

献立は「朝ごはんコンテスト」



入賞の「まぜまぜごはん」と栄養むしパン」かわいいエプロン姿の幼児から年配の方々までみんな真剣そのもの。切ったり、ゆでたり、まぜたり、それぞれの力を出していました。出来上がった料理は赤青黄緑と美しく満足の様子、おいしく楽しく頂きました。

何10年ぶりに学校に入ったというおばあさん。子どもと熱心にとりくむお父さん。ガスコンロをピカピカに磨いて下さったお母さん。床をきれいに掃除して下さいましたおじいさん。後かたづけを一生懸命やっている子どもたちの姿に深い感動を覚えました。



## 西内野小学校 パートナシップ事業

今年度から取組んでいるパートナーシップ事業、地域や保護者の皆様のご協力のおかげで順調に進んでいます。今後も西内野小学校のニーズ、地域のニーズにあわせ、みんなが元気!になるようすすめていきたいと考えています。

### 現在までの取組

※ 学校支援ボランティアを組織「西っ子支え隊」現在 46名登録

### ◆学習活動へ参画

- ・家庭科シシヤ調理実習 PC 書写 英語活動 算数 国語 等の補助
- ・町探険 遠足 マラソン大会 ざりがに捕り等の引率、安全監視
- ・読み聞かせや朗読
- ・西内野の昔の様子 お茶の入れ方
- ・障がい者のボランティアさんの話 等のゲストティーチャー
- ・花壇の手入れ 植木の剪定 等

### ◆課外活動への参画

- ・放課後ふれあいスクール ・土曜日学校開放

### ◆「学びの拠点」としての役割 (学校施設の活用)

コミ協主催 もちつき大会  
おはよう朝ごはん料理講習会 開催

### 西っ子支え隊大募集!

子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか? 一年に一回でも構いません。お気軽にどうぞ。

### 問い合わせ

080-2063-8769

地域教育コーディネーター  
山岸 則子



## 21年度事業について

次の事業を計画しております。多くの皆さんが参加し、コミュニティを図るとともに、地域力を盛りあげましょう。ご協力をお願いします。

- ・盆おどり大会
- ・夜間防犯パトロール
- ・防火、防災訓練
- ・地域親子もちつき大会

7月 9月 12月

## 編集後記

親子の〇〇大会 等々  
コミ協だよりの発行 年2回  
以上、計画しておりますが、皆さんからの要望にも対応しながら運営を行ってまいります。

もちつき大会は大成。これぞコミ協の力。いや西内野の地域力。のたまもの!!  
今後、知と力をお貸しください。(K)